

2017年度 日臨技近畿支部生物化学分析部門臨床化学研修会 プログラム

主催:一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会 実務担当技師会:一般社団法人 奈良県臨床検査技師会

【日時】 : 2018年3月21日(水・祝)

【場所】 : 奈良県立医科大学 巖櫃会館3F 定員100名

【テーマ】 : 基礎から見直す臨床化学

【趣旨】 : 臨床化学検査では基礎的な手技や知識の積み重ねにより大きく検査精度が変わります。そこで今回の研修会では臨床化学において基本的な部分を見直すことにより、日常業務における作業工程を再度振り返り、検査に役立ててゆくことを目的とし、日常業務の悩み解消の手助けとなるような内容を企画いたしました。

<プログラム>

- 8:30~9:00 受付
- 9:00~9:10 ・開会式 オリエンテーション
- 9:10~9:50 ・「ピペットの使い方」
細川 幹夫 氏 (株式会社 セロテック) 40分
- 9:55~10:35 ・「試薬構成の基礎~濃度系と酵素系~」
長尾 健次 氏 (和光純薬工業株式会社) 50分
- 10:50~12:20 ・「身につけよう計算力~現場で遭遇する計算事例~」
問題掲示・解説 藤本 一満 技師 (倉敷芸術科学大学) 80分
- 12:30~13:20 ・「診療支援活動の実現に向けて」ランチョンセミナー
奥田 忠弘 氏 (アボット ジャパン株式会社) 50分
- 13:35~15:05 ・「精度管理事例紹介」
精度管理方法紹介 2~3施設
・「精度管理での値以外について」
猪田 猛久 技師 (天理よろづ相談所病院) 90分
- 15:20~16:50 ・「R-CPC」
司会 和田 哲 技師 (和歌山県立医科大学附属病院)
症例掲示・解説 稲葉 亨 先生 (京都府立医科大学附属病院)
パネリスト 平康 雄大 技師 (和歌山県立医科大学附属病院紀北分院)
頃橋 信慶 技師 (奈良県立医科大学附属病院) 90分
- 16:50~17:00 閉講式 終了
- 実行委員 芝原 裕和 (関西労災病院) 高崎 匡 (大阪府済生会吹田病院)
元中 秀行 (近江八幡市立総合医療センター) 東 正浩 (市立敦賀病院)
後藤 直樹 (京都保健衛生専門学校) 和田 哲 (和歌山県立医科大学附属病院)
倉田 主税 (奈良県立医科大学附属病院)

【定員】 100名(事前参加登録制)

【受講料】 3,000円(日臨技会員)・6,000円(日臨技非会員)

【申込期間】 平成30年2月7日(水)~3月2日(金)

【申込方法】 * WEBからの事前受付

会員専用ページ⇒生涯教育⇒行事検索⇒日臨技又は支部講習会を選択⇒事前登録

【問合せ先】 奈良県立医科大学附属病院 中央臨床検査部 倉田主税

TEL 0744-22-3051(1225) PHS 070-6549-5834 FAX 0744-22-4810

E-mail ckurata@naramed-u.ac.jp